

# 「音楽」休校中に取り組むこと～

## ①歌はともだちから好きな曲を歌ってみましょう

歌集「歌はともだちから」好きな曲を選んで歌ってみましょう。

背すじをしっかりとのばす、足はかたはばにひらくなど歌う姿勢に注意しましょう。うまく歌えたらお家の人にも聞いてもらいましょう



## ②鼓笛の演奏に向けて練習を続けましょう！

5年生の3学期、皆さん鼓笛の演奏に向けてたくさん練習に取り組みましたよね。どの楽器の皆さんも、音楽会や連合音楽会での経験を生かしてさらにレベルアップした演奏が出来そうな音ができていました。ですが、残念ながら練習をしなければせっかく上手になった演奏も元に戻ってしまいます。休み明けにはすぐに鼓笛の演奏が始まります。校歌をスラスラ演奏できるように頑張りましょう！

### ・けんばんハーモニカの皆さん

立った状態で、けんばんから目をはなして演奏できるように頑張りましょう。

(音を出すことが出来ないお家では、歌いながら指を動かして練習しましょう)

### ・打楽器の皆さん

歌って足踏みしながら演奏できるようにしましょう。

手拍子を使ってリズムをとりましょう。



### ・金管楽器の皆さん

楽譜を演奏できることも大切ですが、オーディションでの音階練習も忘れないように取り組みましょう。

(音を出すことが出来ないお家では、マウスピースで練習しましょう)

### ・指揮者の皆さん

500mlペットボトルなどを使って、歌と足踏みもいれて指揮が出来るように練習しましょう。

鏡などの前で姿勢をチェックしながら練習しましょう。

### ③ リコーダーを洗ってみましょう!

みなさんも授業や音楽会で使ったリコーダー。なかなか洗うことが出来る時ってありませんよね？ リコーダーは口につけてえんそうする楽器なので、長い間放っておくと楽器の中にばいきんがふえてしまいます。きれいに洗って楽器も気持ちよく新学期をむかえることが出来るようにじゅんぴをしましょう！

#### ステップ1 リコーダーを分解しよう

まずは、学校ではなかなか出来ないリコーダーの分解<sup>ぶんかい</sup>を試みましょう。

リコーダーは「頭」「体」「足」の三つの部分から出来ています。それぞれはずれるようになっているのでやってみましょう！（かたくて分解できない時は無理をせず、お家の人にたのみましょう。）



#### ステップ2 めるま湯か水であらいましょう

リコーダーを分解出来たら、それぞれあらっていきます。洗う時は、必ず水かぬるま湯で洗いましょう。（熱すぎるお湯を使うと、リコーダーが変形してしまうことがあります。）

#### ステップ3 しっかりとかわかしましょう

リコーダーはしっかりとかわかすことが出来ていないと再びばいきんがすみつきやすくなってしまいます。リコーダーの外側はタオルでよくふき、内側は風通しの良いところにおいてかわかしましょう。

